

沖縄県日本語教育研究会 第16回大会 プログラム

- 日時：2019年3月9日（土曜日） 13:00 - 17:00（受付12:30-）
- 会場：琉球大学国際教育センター（〒903-0213 沖縄県中頭郡西原町千原1番地）
 - *アクセス：http://www.u-ryukyu.ac.jp/univ_info/general/access/index.html
 - *キャンパスマップ：<http://isu.u-ryukyu.ac.jp/access/#Access-to-Global-Education-Center>
(22番の地域国際学習センタービル内)
- 参加費：500円（資料代・お茶代）
- 問合せ先：沖縄県日本語教育研究会 琉球大学事務局 名嶋義直
najimay あつとマーク lab.u-ryukyu.ac.jp

＜前半の部＞

		A会場（1階110教室）	B会場（1階107教室）
		司会：奥山貴之（沖縄国際大学）	司会：渡真利聖子（琉球大学）
1	13:00 -13:30	A-1 小澤伊久美（国際基督教大学）・丸山千歌（立教大学） 留学体験を持つ日本語学習者 X が日本に住み、働き続ける径路—X は分岐点でどのような葛藤を経験しているか—	B-1 立川和美（流通経済大学） 防災知識を実際の行動へつなげる日本語学習——学部留学生在が災害に向き合うための実践活動——
2	13:35 -14:05	A-2 横田葉子（淑徳日本語学校） 「留学生のニーズにどのように向き合うか」日本語学校 2019 年—留学生へのインタビューを通して—	B-2 劉 欣然（横浜国立大学 大学院生） シェドーイングの活動手順についての考察—ARCS-V モデルの視点から—
3	14:10 -14:40	A-3 石本るい（沖縄国際大学 大学院生） 沖縄県における米軍基地関係生活者の日本語文字学習観	B-3 引田梨菜（専修大学 大学院生） ネパール人日本語学習者における特殊拍の知覚—在日・在ネパールを対象に—
休憩 14:40~15:00（20分）			

<後半の部>

		A会場 (1階 110 教室)	B会場 (1階 107 教室)
		司会：新城直樹 (大学)	司会：葦原恭子(琉球大学)
4	15:00 -15:30	A-4 イ ヒョンジョン・上江洲純子(沖縄国際大学) 沖縄の多文化家族を巡る日本語支援と法的問題に関する考察	B-4 金山泰子・藤本恭子(国際基督教大学) 継承日本語話者である大学生の読解プロセスに関する考察
	15:35 -16:05	A-5 加藤みゆき(東京外国語大学)・住田 環(立命館アジア太平洋大学)・佐々木美江(別府大学)・片山智子(NPO 法人多言語多読) 地域を題材にした多読教材作成の試み	B-5 董 雪(首都大学東京 大学院生) ドラマ作りにおける評価活動について—中国語を母語とする上級日本語学習者を中心に
6	16:10 -16:40	A-6 小山 悟(九州大学) 批判的に講義を聞く態度は学生たちの新たな学習方略として根付いたのか	B-6 葦原恭子(琉球大学)・塩谷由美子(東京富士大学)・奥山貴之(沖縄国際大学) 韓国で活躍する元留学生の高度人材をめぐる現状—メーカーにおける仲介人材に対する実態調査—
	16:40 -17:00	全体会・情報交換会	